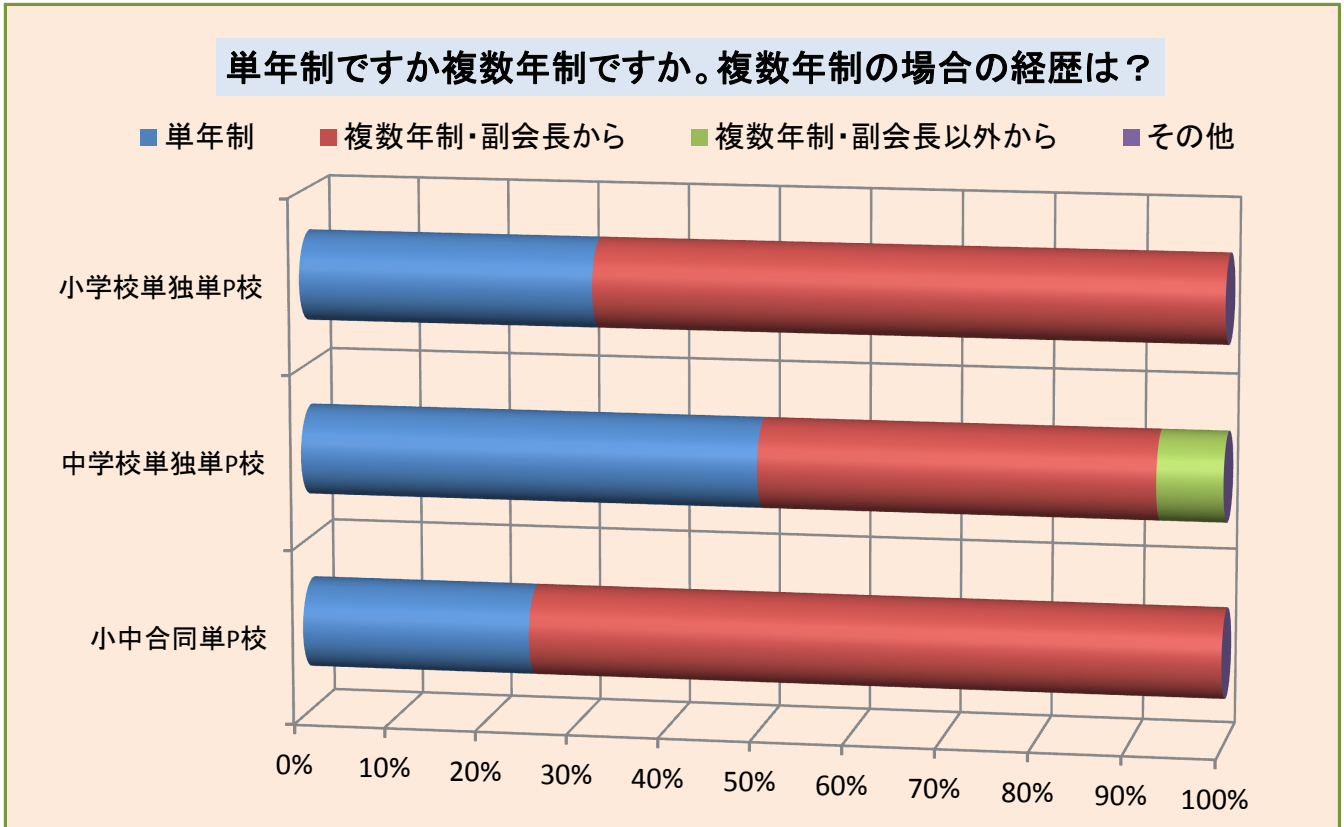
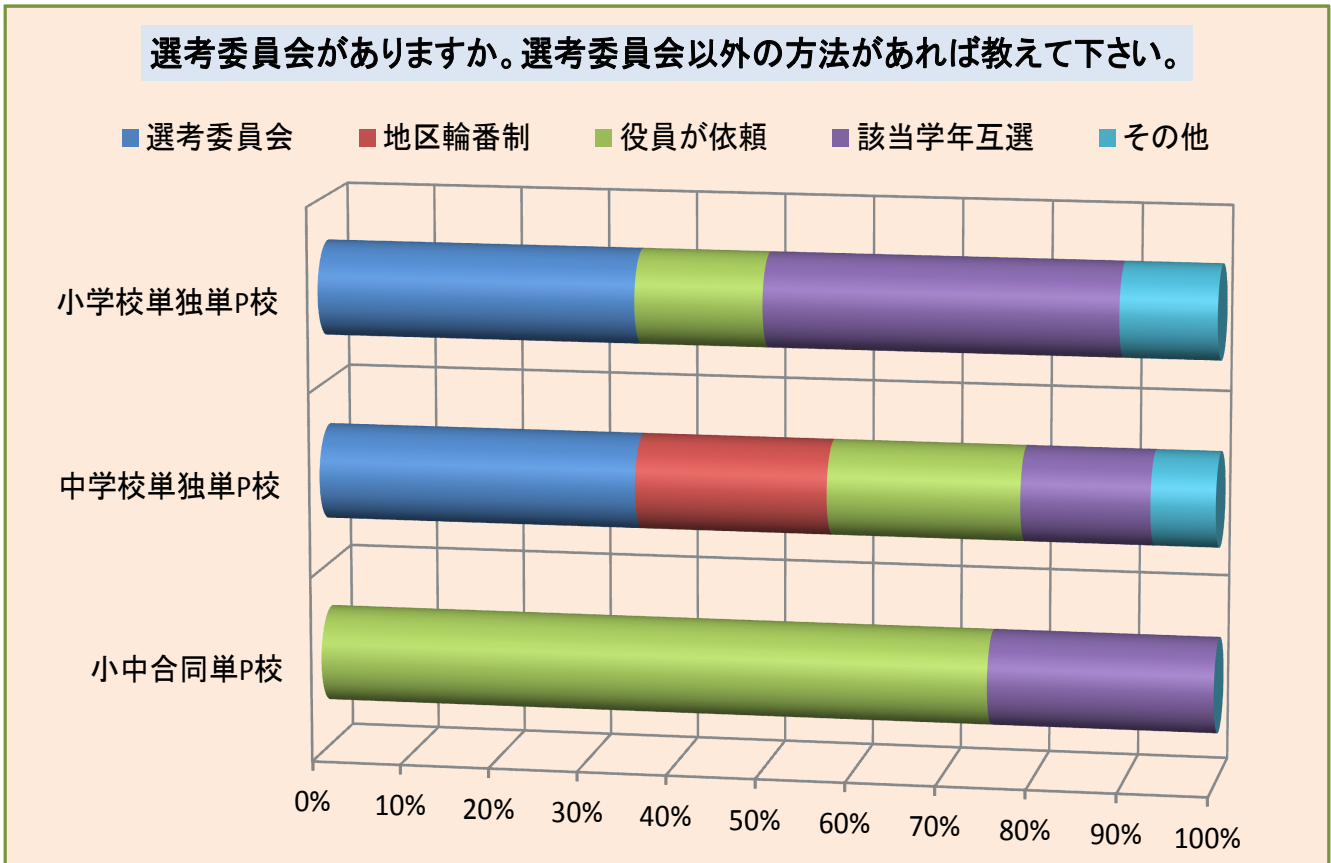


平成24年度「単位PTAの組織・事業について」アンケート集計結果

調査1：会長歴任について



調査2：会長選出方法について



その他の内容：
 ・選挙管理委員会
 ・3～5年候補者から選挙
 ・地区選候補者から選挙
 ・地区選出者互選

調査3：PTA組織・活動の改善、簡素化した内容など

- ・H22、3部→2部へ、併せて監事3人→2人
- ・地区毎役員選出→地区と学級から選出。
- ・5部を減らす方向で検討中。・PTA活動か地域事業か、方向性も含め主体組織を明確にしたい。
- ・地区評議員の事業参加を軽減。・各部員はすべて学級評議員副代表で構成。
- ・各部重点活動と到達可能な数値目標を定めて取りくんだ。・「よりよいPTA活動をめざして」のPTA憲章を活用した。
- ・執行部役員の削減とスリム化を目指す。・小中連携に伴い、中学校での役員決めの協議。
- ・兼務による役員数の削減。
- ・少人数地区の合併、併せて役員を出さない地区に連絡員を設置。
- ・幹事会で組織や役員数、事業などのアンケート準備中。
- ・H23に地区懇談会、空き瓶回収を小中合同開催。
- ・役員を対象学年だけでなく全体から選出した。
- ・H24に小中PTAを統合。
- ・3部とも10名→8名へ。
- ・挨拶運動の日を小学校と合わせ、地区全体での挨拶運動にした。
- ・機関誌の発行を3回→2回。

備考：アンケートの実施方法について

- ・アンケートの作成：下伊那教育会社会教育部委員会
- ・実施日：平成24年11月22日
- ・アンケート方法：単位PTA会長会にて文書を配布。会議終了後に回収。
- ・アンケートの集計：後日回収したものもあわせ教育会社会教育部委員会が集計